

受注側クライアント機能のパッチプログラムの反映方法について

(Version 1.25.0)

2001/05/28

パッチプログラムは、再インストールを実施せず、更新されたファイルのみを置き換えることでプログラムを最新の状態にします。

以下に、前提条件、更新ファイルと更新方法を示します。

【前提条件】

クライアントのバージョンが「Version 1.24.0」であること。

バージョン情報はユーザーID入力画面に表示されています。(画面は"Version 1.24"と表示されています。)バージョンが異なった場合は、現在のバージョン以降のパッチを順番に導入してから本パッチの導入して下さい。

【更新ファイル】

修正において以下のファイルを更新しました。

プログラム関連ファイル

- ・PrintSystem.xml

HTMLファイル

- ・CW010jp.html

- ・CW010us.html

【更新内容】

- ・梱包ラベル(ラベル数4,5枚のデータ)のレイアウトが正常に表示できない不具合を修正した。

【更新方法】

パッチプログラムファイルをダウンロードします。

ダウンロードしたパッチプログラムファイルは自己解凍ファイルとなっているので、パッチプログラムファイルをダブルクリックして解凍を行います。複数のファイルが解凍先フォルダに展開されます(【更新ファイル】を参照)。

スタートメニューより、「スタート」「プログラム」「航空機業界標準EDIシステム」「ファイル登録」を選択し、ファイル登録画面を表示します。

- ・「プログラム関連ファイル」の登録

ファイル登録画面のデータ種別コンボボックスより、「プログラム関連ファイル」(注1)を選択しま

す。

(注1)「プログラム関連ファイル」はデータ種別コンボボックスのリストの最下端にあります。

[ファイル選択] ボタンにて表示されるダイアログで、【更新方法】 で解凍を行った変更ファイル (プログラム関連ファイル) を選択します。

変更ファイルは、パッチプログラムファイルを解凍したフォルダ内の変更ファイルを選択してください。

開くダイアログで、ctrl キーを押しながらファイルをクリックすると複数ファイルの選択ができます。

[ファイル登録] ボタンをクリックして、変更ファイルを登録します。

・「HTMLファイル」の登録

ファイル登録画面のデータ種別コンボボックスより、「HTMLファイル」を選択します。

[ファイル選択] ボタンにて表示されるダイアログで、【更新方法】 で解凍を行った変更ファイル (HTMLファイル) を選択します。

変更ファイルは、パッチプログラムファイルを解凍したフォルダ内の変更ファイルを選択してください。

開くダイアログで、ctrl キーを押しながらファイルをクリックすると複数ファイルの選択ができます。

[ファイル登録] ボタンをクリックして、変更ファイルを登録します。